



# JPI催しのご案内

2013  
1

公益社団法人日本包装技術協会

## 開催要領

**会場** 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

**日時** 平成25年1月30日(水) [第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00

**参加費** JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

### 第1部 第196回生活者包装研究会

13:15~15:00

#### 【テーマ】パッケージデザイン リニューアル ブランド資産をどう残すか

パッケージをリニューアルする目的は種々あるが、ロングセラーブランド、あるいは認知の高いブランドでは、大きくジャンプすることは難しいものである。それぞれのケースに応じて留意したことなど、事例を交えお話しする。

【講師】株式会社 加納デザイン事務所 代表取締役 北山 恭子氏

【略歴】1986年 浪速短期大学(現大阪芸術大学短期部)卒業

出版社にてエディトリアルデザイナーを経た後、1989年に加納デザイン事務所入社

P&G レノア・ファブリーズ、ネスレマギーなど大手ブランドのパッケージデザインを手がける。

2010年 現職の代表取締役に就任

【コーディネーター】(株)協進印刷 取締役 営業部長 包装専士 内山 尚哉氏  
サントリービジネスエキスパート(株) SCM本部 包材開発部 専任課長 宮井 清氏

### 第2部 第74回包装情報研究会

15:15~17:00

#### 【テーマ】京菓子 ~祈りのかたちから~

京菓子とは「有職儀式典礼に用いる菓子、または茶席に用いる菓子」のこと。祈りや儀礼の場における菓子の役割から日本文化における一つのかたちがみえてくる。茶席菓子は一席一菓。一席ごとのテーマにあわせて一つ一つ創菓する。季節のうつろいを色だけであらわし、抽象的な意匠で人と人の心をつなぐ。歴史、宗教、芸術、社会など、日本文化のすべてが込められた京菓子の歴史と感性をひもとく。

【講師】有斐斎弘道館 館主 太田 達氏

【略歴】島根大学農学部環境保全学科卒業

京都工芸繊維大学大学院博士課程修了、工学博士

有職菓子御調進所 老松主人 / 有斐斎弘道館館主 / 立命館大学国際関係学部・京都精華大学人文学部 非常勤講師

【コーディネーター】ミードウエストベーク(株) デザイン部 部長 包装管理士 池田 民生氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

## 1月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒 )	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

1月度の見学会はございません。

## 第8回包装材料セミナー

～サステナブルな包装材料～

### 【開催要領】

日時：平成25年1月25日（金）10：00～16：00  
参加費：1名につき 会員22,050円・一般32,550円（消費税・テキスト代含む）  
会場：KFC（国際ファッションセンター）10階 Room101～103 東京都墨田区横綱1-6-1  
定員：100名（定員になり次第締切となります）

### 【スケジュール（予定）】

10：00～11：10	ダウのグローバル戦略とサステナブルパッケージの取り組み	ダウ・ケミカル パシフィックリミテッド 小川 勝弘 氏
11：20～12：30	TULC技術の変遷とグローバルパッケージ戦略	東洋製罐(株) 神崎 敬三 氏
13：30～14：40	食品用器具・容器包装の規制と最近の動向について	厚生労働省 医薬品食品部 佐藤 輝雄 氏
14：50～16：00	PETtoPETの循環型リサイクルについて（仮）	(株)セブン&アイHLDGS 協栄産業(株) 永井 達郎 氏 金丸 敦 氏

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認下さい

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

## 第8回緩衝包装設計コース

～初級から中堅クラスまでの包装設計者に対応～

### 【開催要領】

日時：平成25年1月24日（木）10：00～16：30  
参加費：1名につき 会員21,000円・一般31,500円（消費税・テキスト代含む）  
会場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1-1 東劇ビル10階  
定員：40名（定員になり次第締切となります）  
講師：(株)日立システムズ サービス・ソリューション事業統括本部 保守設計開発本部  
ロジスティクスセンター サービス改善推進グループ 包装専士 高橋 二郎 氏

### 【スケジュール（予定）】

時間	内容
10：00～12：30	1. 輸送包装と緩衝包装（輸送包装における、製品保護についての緩衝包装の必要性） 2. 衝撃と振動の平易な力学（落下衝撃と輸送振動のマス・バネ系モデル化による作用力等について） 3. 緩衝包装設計の手順（緩衝設計ステップ5法則の流通環境、製品易損性、材料設計、試験について） 4. 緩衝包装設計基本技法（緩衝材の性能を示した特性曲線図から緩衝材の厚さと面積を求める方法）
13：30～16：30	5. 緩衝包装設計の応用技法と総合演習（諸条件を元に緩衝・容器・積載を含めたトータル設計を行う） 6. 製品における緩衝包装設計（発泡プラスチック系、段ボール、パルプモルト、フィルム等の緩衝材別の設計） 7. 緩衝包装設計の実例（実際の緩衝包装設計のCAD図面・写真・落下試験データ等の解説を行う）

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認下さい

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

## 第88回段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性・包装設計を学ぶ～

### 【開催要領】

日時：平成25年2月21日（木）～22日（金）10：00～17：30  
参加費：1名につき 会員：39,900円 / 一般：51,500円（消費税・テキスト代含む）  
会場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1-1 東劇ビル10階  
定員：50名（定員になり次第締切となります）  
講師：レンゴー(株) 包装技術部 東京包装技術センター 課長 包装専士 石川 淳生 氏  
王子コンテナ(株) 営業本部 東部営業部 課長 包装管理士 中川 善尊 氏

### 【スケジュール（予定）】

時間	内容
2月21日（木） 座学	【段ボールの基礎】包装産業の規模・段ボールの特性・製造と設備・強度特性 他 【包装設計に必要な知識】段ボール箱の設計手順、寸法設計、圧縮強さ、材質選定、緩衝設計 他
2月22日（金） 実習	【ケーススタディ実習】事例別グループに分かれ、段ボール箱を試作・発表資料を作成 【ケーススタディ発表】グループごとに試作品を発表・講評及びディスカッション 他

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認下さい

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

### 【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会 担当:小橋 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970  
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>